



園だより

2021年5月
だいいちキッズルーム西堺園



園の様子

さわやかな風に温かい日差し、外遊びやお散歩が楽しい季節になりました。

入園・進級してあっというまに一月。新しい環境に戸惑いを見せていた子どもたちも次第に園生活に慣れ、友達や保育者と一緒に楽しい毎日過ごし、元気な声を出して楽しそうに笑顔で遊ぶ姿も多く見られるようになってきました。

この時期は朝晩の気温差があり、風邪をひくなど体調を崩しがちです。またゴールデンウィークも入り、疲れが出る頃でもありますので、子どもたちの健康状態には十分留意して保育を進めていきたいと思ひます。

4/8 春のお楽しみ会
お花見気分を
味わいました🌸



～園からのお願いとお知らせ～

- 登降園時間予定に遅れる場合やお休みされる場合は必ず園にご連絡して頂くようお願いいたします。
- 5月に入り暑くなる日も多くなってくるので、気温の変化に合わせて衣服の調節が出来るよう薄手の下着や服の用意をお願いします。

♪今月の歌♪

- こいのぼり
- あたまかたひざポン

◎今月の予定◎

- 7日(金) こどもの日の集い
- 10日(月) 避難訓練
- 14日(金) 身体計測

子どもの日の豆知識

子どもの日って??

5月5日は、もともと「端午の節句(たんごのせっく)」として男の子の健やかな成長を祝う風習がありました。端午の節句は、奈良時代に中国から伝わったとされ、「端」=「はじめ」という意味と、「午」と「五」の読みが同様であることから、5月5日を指して全国に広まったとされています。「こどもの日」が制定された現在においては、端午の節句で広まった風習は残っているものの、男女の別なく子ども達の成長を祝う行事として定着しています。



なんで菖蒲の花を飾る??

菖蒲(しょうぶ)は、昔から薬草として、疲れをとったり傷を癒したりする目的で用いられてきました。また、香りが強いことから厄除けとしても使われ、古くから菖蒲湯や菖蒲酒などが人々に広く親しまれてきました。こどもの日に菖蒲の葉を飾ったり菖蒲湯につかったりすることには、子どもの無病息災を願うという意味が込められているのです。

